

保健室から・・・

令和5年7月18日 茨城県立水戸商業高等学校 保健室

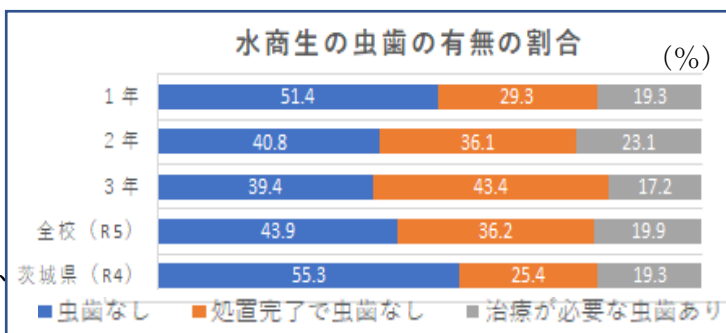
4月から実施していた健康診断が終了しました。結果はいかがでしたか？「受診勧告(おすすめ)」を受けた人は、ぜひ、夏休み中に受診してください。診察の結果、問題ない場合もありますが、早期発見、早期治療につながることもありますので、まずは早めに受診して健康維持に努めましょう。

歯の健康は生涯の健康

歯科検診の結果、水商生の口の中の状況は以下のとおりでした。

治療が必要な虫歯のある人の割合は、昨年度の県平均とほぼ変わらない状況でした。

しかし、治療が完了していても、これまでに虫歯にかかったことがある人の割合も含めると、虫歯保有率は県平均よりも大幅に多く、注意が必要です。



また、歯垢の付着が見られる生徒は全体で23.1%、歯肉の状態が要観察の生徒は20.8%いることから、歯石・歯肉炎予備軍が4、5人に一人はいることになります。

口の中の状況と一言で言っても、虫歯のあるなしだけでなく、歯を支える役割を持つ歯肉も含めしっかりケアすることが大切です。

高校生年齢はほぼ永久歯が生えそろいます。しかし、虫歯や歯肉炎で歯を失うことになってしまったら、代わりの歯は生えてきません。前歯がなかったら、ハンバーガーをかじることはできるでしょうか？奥歯がなかったら、食べ物をすりつぶすことができるでしょうか。歯垢(プラーク)が付着したままで、思いっきり笑うことができますか？ 歯と口には、食べ物をかむこと以外にも、話す、表情をつくる、消化の入り口となる、など重要な役割がたくさんあります。

生活に大きく影響を与える歯と口を大切に、健康に保てるようにしましょう。

歯科検診で診ていただいた村上学校歯科医院の先生からみなさんへメッセージをいただきました。



毎回の検診で感じますが、口の中の清掃状態不良の生徒が多く見受けられます。歯垢(プラーク)は放っておくと歯石になり、歯科医院で除去するしかなくなります。

また、虫歯や歯肉炎の細菌は、血液によって運ばれて別の臓器で感染し、病気を引き起こす可能性があります(歯性病巣感染)。

勉強に部活に忙しい毎日を過ごしてと思いますが、1日1回はていねいな歯みがきをして、歯垢(プラーク)の磨き残しを減らしましょう。口臭予防にもなりますよ。

歯周病の資料もいただきました。保健室前に掲示中！参考にしてください！